

大網ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin



- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：毎週水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター TEL0475-73-3337 FAX73-4360
- 事務所：〒299-3251 大網白里町大網450-6 ユアサビル2階 TEL0475-70-0200
- 会長：矢部 慎一 幹事：星野 実
- 広報公共イメージ向上委員会 委員長 石田 英世



2019年9月4日(水)

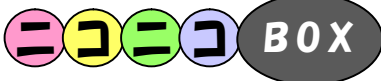
通巻第915号

<http://www.oamirotary.com>
E-mail rc@oamirotary.com



点 鐘 会長 矢部 慎一
ソング 奉仕の理想
会長挨拶 会長 矢部 慎一
幹事報告 幹事 星野 実
プログラム
卓話 古山 豊 先生

「メキシコ塔の続編」



斉藤幸男会員

誕生日祝ありがとうございます。

例会日	8月28日	8月7日
会員数	29	29
出席	21	23
欠席	8	6
MU	0	0
免除	0	0
出席率	72.42	79.31



会長挨拶

矢部 慎一 会長

人の噂を過度に気にしてしまう (YESの人へ)



万人の人に好かれる人はいませんし、万人の人に嫌われる人もいません。感情の動物である人間は、とかく他人の噂を気にしてしまうものですが、他人の噂を、過度に気にすることによって、自分自身の人生をつまらなくするのも考えものです。

ラクダと親子という話があります。ある親子が、ラクダといっしょに砂漠の旅に出ました。

出発のときに息子がラクダの上に乗る、親がラクダを引いて、最初の町に到着しました。すると町の人々から「子供は元気な

んだから、親にラクダを引かせてはいけないよ」と批判を受けてしまいました。

次の町には、親がラクダの上に乗る、息子がラクダを引いて、二番目の町に到着しました。すると町の人々から「幼い子供にラクダを引かせて、ひどい親だ」と批判を受けてしまいました。

次の町には、親子でラクダの上に乗る、三番目の町に到着しました。すると町の人々から「二人でいっしょにラクダに乗って、ラクダがかわいそうだよ」と批判を受けてしまいました。

困り果てた親子は、二人でラクダを引いて、四番目の町に到着しました。すると町の人々から「せっかくラクダがいるのに何で親子はラクダに乗らないんだ」と笑われてしまいました。

この話の教訓は、「どんな状況になったとしても、人は他人を批判したがる」ということです。ということは、あまり周りの人の目を気にしても仕方ないということなのです。自分の人生は他人が決めるのではなく、あくまでも自分に最終決定権があるのです。

他人の迷惑になることをしろということではありませんが、あまりにも周りの目を気にしすぎて、普段の行動に制約をかけすぎていないか今一度確認してみてください。「自分の行動は間違っていない」と強く自分に言い聞かせて、堂々と行動してください。たった一度の人生、もっと思い切りのよい行動をして、悔いのない人生を歩みましょう。

クラブよりお知らせ

平成18年7月19日に大網白里アリーナに寄附させて頂いた SONY 製テレビが故障した為、下記物件を8月クラブより寄附させて頂きました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

記

購入先 佐久間電気 (南今泉)
三菱 LCD-40ML8H 1台



ガバナーエレクト事務所より

2019-20年度ガバナーエレクト事務所を、下記の通り開設いたしましたのでご案内申し上げます。
 なお、20-21年度はそのままガバナー事務所となります。お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

所在地 〒260-0042

千葉県千葉市中央区椿森3-1-1-302

TEL 043-284-2790

FAX 043-256-0008

E-mail 20-21gov@rid2790.jp

執務時間：10：00～16：00

(土、日、祝祭日はお休み致します)

当事務所は諸岡ガバナー事務所と同居しております。

電話・ファックスも一緒です。

9/2(月) 市長とのふれあいミーティング



8/10(土)開催 子ども食堂



石田会員のお孫さんです！



卓 話

高中 洋 様

「小出義雄監督と大網白里」



今日は、今年4月に亡くなったマラソン、中長距離選手の指導者でありました小出義雄監督と大網白里の関わりについてお話ししてみたいと思います。

ご存じの方も多いと思いますが、小出さんは佐倉市出身で昭和14年生まれ、高校は山武農業高校（現在：大網高校）を卒業されています。高校卒業後は、家が農家であったため農業に従事していましたが、「かけっこ」が好きで民間会社の駅伝部に入って、青東駅伝（東日本縦断駅伝：青森～東京間 55区759km）で走っていた。

箱根駅伝にあこがれていた小出さんは、22歳で順天堂大学に入学した。箱根駅伝は、第1回開催が大正9年で、東京—箱根間往復210km強の10区4校が「出場した。東京高等師範学校、明治大学、早稲田大学、慶應義塾大学」
 順天堂大学は、昭和33年1月の第34回大会に初出場。11/15位 優勝：日本大学
 小出さんは、昭和37年第38回大会に1年生で5区を走る。11/15位 優勝：中央大学
 翌年第39回大会、2年生で8区を担当。5/15位 優勝：中央大学
 次の40回大会、3年生で8区を担当。5/15位 優勝：中央大学

小出さんは順大卒業後、昭和40年4月、体育教員として長生高校勤務。ここで、陸上部の2年生だった関谷守さんを教えることになった。関谷さんは増徳の柳橋の出身で高校陸上5000mで全国優勝を果たしている。関谷さんは、順天堂大学に入学し、2年生で箱根駅伝、昭和44年の第45回大会10区を走っている。その時は3位。優勝は日本体育大学。47回大会では4年生で1区を走っている。その時は準優勝。優勝は日体大。関谷さんは、順天堂大学を昭和46年に卒業し、教員として長生高校、土気高校、その後市立船橋高校校長、千葉工業高校校長、等々を歴任されている。

昭和42年入学の生徒には、大網中学校から短距離の女子が入ってきた。その名は、今井啓子さん。実は、この人が後の小出夫人。実家は富田。

翌、昭和43年の長生高校の入学には鈴木秀夫さんがいる。

鈴木さんは白里の南今泉出身で、白里小・中学校時代から陸上で有名なひと。

小出先生のもとでぐんぐん頭角を現し、順天堂大学に進み、昭和49年の第50回箱根駅伝では、3年生で8区を走っている。その時は3位。優勝は日本大学。

翌年の51回大会では、4年生で1区をまかせられ、順大を準優勝に導いている。優勝は大東文化大学。

鈴木さんは大学卒業後、教員として市立船橋高校に勤務し、女子駅伝のコーチ、監督を務め、全国高校駅伝でチームを2度の優勝（平成元・4年）へと導いている。その後、三井住友海上の監督。

平成12～13年、全日本実業団女子駅伝連覇

平成13年、陸上世界選手権で土佐礼子選手2位、渋井陽子選手が4位

平成12年から東日本実業団対抗女子駅伝を9連覇

平成15年から全日本実業団女子駅伝を3連覇 平成19年も優勝

その後、ユニコロの監督へ。

小出先生はその後、佐倉高校に移りました。岬町の中学校に足の速い女の子がいるということでスカウトに行ったのですが、1週間前に成田高校に決まってしまった。

その女子が増田明美。小出先生はとても悔しがったそうです。増田さんは小出先生の見込みどおりの実績を残しています。ロス五輪代表等小出先生は、その後、市立船橋高校へと移りました。

昭和61年には、全国高校駅伝で男子を優勝に導いています。その2年後、先生は教員をやめてリクルートの監督に就任。日本体育大学を卒業した有森裕子が小出監督のもとに無理やり押し掛けた。

有森は、バルセロナ五輪(1992・平成4年)の代表に。ご存じのとおり、銀メダル獲得。

4年後のアトランタ五輪では銅メダル。

平成7年、大阪学院大学を卒業した高橋尚子がリクルートに入ってきた。小出監督は、高橋を「有森二世」とメディアで紹介していた。

平成9年4月。小出監督はリクルート内部の確執から、積水化学工業に移籍。チームの選手達も一緒に積水化学へ。そして、2000年（平成12年）シドニー五輪。高橋尚子金メダル。高橋尚子は、その年10月に国民栄誉賞を受賞。

結びに

結びといたしまして、小出監督は、大網白里の高校を卒業し、長生高校で大網白里の教え子を 全国に排出したり、嫁にももらったりして、こんなに大網白里にゆかりがある。「奔放磊落」な人でしたが、4月24日に80歳で亡くなられました。ご冥福をお祈りしたいと思います。